



マニエル先生(左側)とリリアナ先生

リリアナ先生、お世話になりました 新しい外国語指導助手をご紹介します

小学校の外国語活動で、約3年間お世話になったリリアナ先生が、出産のため仕事を辞められることになりました。リリアナ先生は日本語も堪能で、英語のゲームや歌をたくさん教えていただき、大変人気のある先生でした。子どもたちは楽しく英語を学び、英語での会話も少しずつできるようになりました。1月からはリリアナ先生の代わりに、マニエル先生にお世話になっています。マニエル先生はアメリカのニューヨーク出身で、現在は松江市に住んでおられます。早く学校に慣れ、楽しい外国語活動をよろしく願います。



西伯小学校での授業風景

第8回 生涯学習マンスリー

福島原子力発電所事故と放射線影響

福島の教訓を鳥取で生かすために

東日本大震災から一年目にあたる3月11日に、福島原子力発電所災害における放射線影響を考えるセミナーを開催します。

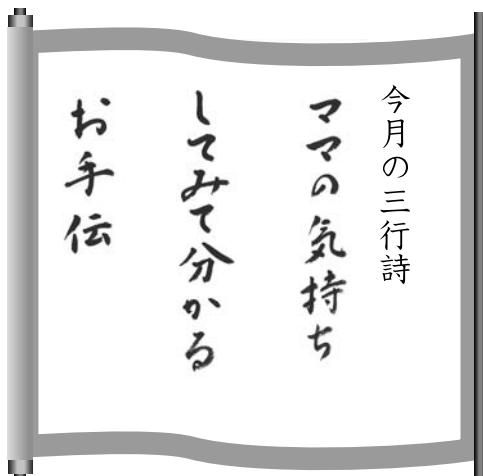
原子力発電所での封じ込めは未だに目処が立たず、福島県内における放射能物質の除染も手つかずの地域がまだ数多く残っています。私たちの住む山陰地方にも、鳥根原子力発電所があります。

農林水産業の再生、再生可能エネルギー、地域分散ネットワーク型経済などとあわせて、鳥取の明日を拓くための道筋を考えていきたいと思えます。皆さま、お誘い合わせてご来場ください。

鳥取・島根両県の多くの自治体で、原子力災害を想定した避難計画が作られつつあります。わかりにくいと言われる放射線の影響の問題を、具体例を挙げて考えていきます。また、原子力発電所事故から日本、特に福島が再生し立ち直って行くことができるかどうかは、山陰地方の抱える地方の問題の解決にも重なってきます。

- 日 時 / 3月11日(日) 午後1時30分～3時
 - 場 所 / 南部町公民館多目的ホール(天萬庁舎内)
 - 講 師 / 鳥取大学大学院医学系研究科
栗政明弘准教授
- 【問合せ先】 南部町公民館 ☎64-3782

入場無料・参加申込不要



家での仕事は、食事、掃除、洗濯…山ほどあります。各家庭で事情は違いますが、自分の身の回りのことを家族の誰かにやってもらっているひとは「ありがとう」と感謝の気持ちを日頃から伝えたいものです。そして、自分にできる「仕事」をきめて続けてみるのが大事です。

続けることで「お手伝い」が「1人でもできる」「自分の力で生活できる」力になります。これは大人も同じです。誰のためでもなく自分のために、ぜひとも「続けて、みましょ！」

出展 「たのしい子育て全国キャンペーン」三行詩優秀作品より
(文部科学省・(社)日本PTA全国協議会主催)
書 南部町公民館さいはく分館 実用書道教室 遠藤 真